

令和2年4月21日

## 児童の皆さんへ

智辯学園奈良カレッジ小学部

校長 山本博正

4月7日の登校日から2週間が経ちましたが、みなさん、元気になっていますか？

皆さんは新年度を迎え、はりきって学校生活をスタートしようと思っていたことでしょう。

私たち教員も4月7日から皆さんが笑顔で新学期を迎えられるようにと考え、準備を進めていました。

ところが、新型コロナウイルス感染症に感染する人が増え、だれが病気になってもおかしくないような状況になり、政府から非常事態宣言が発令されました。そこで、本校は児童の皆さんの健康と安全を第一に考えて、5月6日まで休校することにしました。お友達や先生との再会がすこし後になりますが、かけがえのない皆さんの命を守るためなので我慢してください。今は家にいるということがいちばん大切です。皆さんも感染しないように、十分気をつけてください。

皆さんは、今、世界中で新型コロナウイルスが猛威を振るい、多くの人々が感染して、15万人以上の人々が亡くなっていることを知っていますか。日本においても11000人以上が感染し、180人以上の方が亡くなっています。(4月20日現在)そんな中で医療に携わる人々や私たちの生活を守ろうと献身的に働いている方々のことがテレビや新聞で取り上げられています。仕事とはいえ、その働きには頭が下がります。感謝の気持ちでいっぱいになります。

4月7日の登校日に皆さんには、「人にやさしくしましょう。どうすればほかの人の役に立てるかを考えて、人から感謝されるような人間になりましょう」とお願いしました。今、世界中で起こっている困難な事態を他人事だと考えず、今の自分にできることは何かを考えて行動することが大切です。決して自分勝手な行動をしてはいけません。今の自分が世界のためにできることはわずかかもしれませんが、いつも世界のことを考えて自分にできることは何かを問い続けていれば、きっと将来世界に貢献できる人間になれると思います。どうか、お家でも、つねにそのことを考えながら行動してください。

3月はじめから2か月以上も登校できないということで、皆さんの体の健康や心の健康について心配しています。何か不安なこと、心配なことがあればすぐに学校に知らせてください。ぜひとも担任の先生に相談してください。

どうか、お家の人の言うことをよく聞いて、規則正しい生活を送り、自分のできることをしっかり果たしてください。我慢するのは大変ですが、それを乗り越えた先に成長があります。皆さん、がんばりましょう。

それでは、5月7日に、元気な皆さんと学校で会えることを楽しみにしています。